

104-304

問題文

本症例における貧血治療の今後の方針として適切なのはどれか。1つ選べ。

1. メコバラミン注射液の筋肉内投与
2. 葉酸錠の経口投与
3. クエン酸第一鉄ナトリウム錠を増量して再開
4. プレドニゾロン錠の経口投与
5. 脾臓の摘出術

解答

問304 : 1問305 : 1

解説

問304

処方 2 の含糖酸化鉄注射液（フェジン）は、注にあるように「コロイド性」です。生理食塩水で希釈すると凝析して配合変化を引き起こすと考えられます。よって、選択肢 1 は誤りです。

以上より、問304 の正解は 1 です。

問305

血液検査の結果、RBC（赤血球値）が低く、Ht 低い、MCV 高い、ビタミン B₁₂ が基準値と比べ低い、といった特徴が見られます。3年前の胃がんによる胃の摘出もふまえれば、悪性貧血と考えられます。従って、B₁₂ の筋肉内注射が適切と考えられます。

以上より、問305 の正解は 1 です。

類題